

科名 消化器

対象疾患名 がん化学療法施行後に増悪した膵臓癌

プロトコール名 オニバイド(アロカリス併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	...	14
1	CVポート	メイン3-①	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓			
2	CVポート	側管②	パロノセトロンバッグ アロカリス デキサート	0.75mg 235mg 4.95mg	30分かけて	↓			
3	CVポート	メイン3-②	レボホリナート注 生理食塩液	200mg/m ² 250mL	2時間かけて	↓			
4	CVポート	側管③	オニバイド 生理食塩液	70mg/m ² 500mL	90分かけて	↓			
5	CVポート	メイン3-③	フルオロウラシル注 生理食塩液	2400mg/m ² mL※	46時間持続静注 バクスターインフューザーSV2.5	↓			

※生理食塩液の量は5-FUの量により決定する。

1クール=14日

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

day2-4にデカドロン朝、昼食後に1回4mg(8錠)を内服する。

<オニバイド>

生食で前後フラッシュ

UGT1A1遺伝子多型を測定し、*28若しくは*6ホモ接合体を有する患者又は*28及び*6のヘテロ接合を有する患者では開始量50mg/m²とし、忍容性が確認された場合70mg/m²とする。